

Living the Lotus

1
2021

VOL. 184

Buddhism in Everyday Life



立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼脇祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家佛教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鑑会長とともに、私たち会員は佛教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

Living the Lotus 2021年1月号 (Vol.184)

【発行】立正佼成会 国際伝道部
〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1
普門メディアセンター3F
Tel: 03-5341-1124
Fax: 03-5341-1224
E-mail: living.the.lotus.rk-international
@kosei-kai.or.jp

編集責任者: 赤川恵一
編集チーフ: 長田健祐
校閲者: 竹谷祐市郎、小坂和正、菊池克之
編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ

開祖隨感

目の前の仏を拝む

お釈迦さまは法華経で、すべての人に成仏の保証を与えられています。その条件として、たとえば舎利弗尊者に対する授記では、「舎利弗よ、あなたは無数の仏につかえて菩薩行に励み、未来世に華光けこうという名の仏になつて人びとを救うことになります」と語られます。万億の仏の供養が成仏の条件としてあげられているわけで、私たちには、ほど遠いことのようにも思えます。

しかし、そのお手本が具体的にちゃんと示されているのです。それが常不輕菩薩の礼拝行です。常不輕菩薩は出会う人出会う人を拝みぬきます。自分をののしる人にも、暴力を振るう人にも、仏を見ていくのです。

私たちは、家庭で、職場で、社会で、数えきれない人に出会います。その一人ひとりに仏さまがいらっしゃるのです。その仏さまを拝んでいくのが万億の仏を供養することだともいえましょう。自分を守ることに汲々きゅうきゅうと/orするのではなく、出会う人のすべてに喜びを与えていける自分になる決意をしようではありませんか。まず、自分が光り輝く存在にならなくてはなりません。この決意を持ったら、今年はすばらしい一年になりましょう。

(『開祖隨感』10, P. 108-109)

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

会長法話



常不輕菩薩のように

立正佼成会会长 庭野日鑛

合掌・礼拝の精神を体現する

新年、明けましておめでとうございます。

本年もまた「^{よきこと}」を繰り返し行なって、お互いさま美しく豊かな一年にしていきたいものです。そこで、あらためて「善いこと」とは何かについて考えてみましょう。

今年、「^{ごうたん}降誕八百年」をお迎えになる日蓮聖人は、「仏教の肝心は法華経で、法華経の修行を説いたのは不輕品である。そのなかで、不輕菩薩が人を敬われたのはどういう理由からかをよくよく考えてみなさい。釈尊の本懐(本来の願い)は、人の道——行動や態度を教えることにある」といっておられます。

そうすると「常不輕菩薩品」には、仏の教えを習学する私たちにとって生き方の基本となる、日常生活における「善いこと」が示されていると受けとめてよさそうです。

常不輕菩薩は、みなさんご存じのとおり、出会う人のだれに対しても合掌・礼拝し、「私はあなた方を敬います。決して軽んじません。あなた方は、菩薩の道を行じて必ず仏になる方々だからです」といって賛嘆しました。しかも、そのことによってどんなにひどい仕打ちを受けても、人を見下げたり、怒りや憎しみを抱いたりしないで耐え忍び、罵声や暴力から身を遠ざけながら礼拝行に徹したのです。

「常不輕菩薩品」では、仏性の自覚と菩薩行の実践を中心とする教えが説かれ、その合掌・礼拝の姿勢は仏教を信仰する者のお手本といえます。ただ、よくよく常不輕菩薩のありようを見てみると、合掌や礼拝の「かたち」にとらわれることなく、経文にある「^{はい}礼^{ぎょう}を行^はず」の一語にこめられた精神をかみしめ、味わい、血肉として行動すること、それが、おのずと「善いこと」につながると思うのです。

「常不輕菩薩品」と「雨ニモマケズ」

当たり前のことですが、私たちは太陽や水や空気がなければ生きていけません。大きくとらえれば、そうしたものへの感謝は、私たちにとって大切な礼拝行です。天気に文句をいわないのも礼拝の一つであり、水を大切に使い、ものを無駄にしないというのも合掌の一つのかたちでしょう。人に不平不満や愚痴をこぼさないのも、悪口や怒りをぶつけないのも合掌・礼拝の実践ですし、それは相手の仏性を信じて敬う、人間としてのつとめともいえます。

つまり、身近な行動や態度や言葉の一つ一つが、どれも合掌・礼拝を身であらわす行だということです。そして、そのことをとおして、私たちは自分の仏性を自覚し、また相手にも、みずからの仏性を自覚せしめているのです。

童話作家として知られる宮沢賢治の詩「雨ニモマケズ」の一節「ミンナニデクノボートヨバレ／ホメラレモセズ／クニモサレズ／サウイフモノニ／ワタシハナリタイ」は、常不輕菩薩の影響を受けた賢治の願いと生き方をあらわしているといわれます。そのようなことから、この詩をあらためて「常不輕菩薩品」に重ねる気持ちで読んでみたところ、私はこれまで以上に感銘を受けました。なぜかといえば、この詩は、法華経の信仰に生きた賢治の言葉でやさしく翻訳された「常不輕菩薩品」そのもので、法華経に縁のない人が読んでも、常不輕菩薩のような生き方——菩薩としての行動や態度が、よくわかると感じたからです。

「^{ほんやく}ハナク／決シテ瞋ラズ」はいわずもがなですが、「アラユルコトヲ／ジブンヲカンジョウニ入レズニ」は「まず人さま」の姿勢を示し、「ヒデリノトキハナミダヲナガシ」は、人間の力ではどうすることもできない苦難と向きあう人にそっと寄り添う、慈悲の祈りにほかなりません。

みなさんも何かの機会にぜひ、この詩をじっくりと味わってみてはいかがでしょう。

(『校成』 2021年1月号)

Spiritual Journey

すべてを成長の縁にして

ブッダガヤ法座
アミット・クマール・ライ

この体験説法は、2020年8月8日に青梅練成道場で行なわれた学林の善友会式典で発表されたものです。

皆さま、おはようございます。

私は、アミット・クマール・ライと申します。本日は『校成』8月号の会長先生のご法話「むだなものはない」を拝読して感じたこと、学んだことをかみしめさせていただきます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

「むだなものはない」というご法話のタイトルを最初に目にしたとき、私はとても驚きました。私は世の中にはむだなものが溢れていると思っていたので、会長先生のおっしゃる意味がその時は分かりませんでした。

いざ本文を読み始めると、そこには「私たちはすでに悟っている」と書かれていたので、もう一度びっくりしました。みんながすでに悟っているのなら、もう教えはいらないのではないかと思ってしまいました。

ご法話には次のように書かれていました。「私たちはすでに悟っているのですから、その自分(自己)を信じ、また人さま(他己)を信じて、ともに精進することによって、この世界がそのまま『寂光土』となることを教えていただいているのです。そのような仏の教えと出会い、命の尊さを自覚させていただければこそ、文字どおり有り難い日々をすごせるのですが、残念なことにその幸せな自分を、私たちはときどき忘れては、苦しんでいるのです」

私はこの一節を読んで、昨年、学林の海外修養科生として入林した頃の自分を振り返りました。当時の私は学林の生活について分からぬことばかりで、胸の中は不安でいっぱいでした。同室の先輩に不安な気持ちを分かって欲しかったのですが、逆に寮のルール

のことなどで注意されてしまうことが多く、先輩と一緒にいるのが苦痛で、いつも先輩から逃げていました。日が経つにつれて、私は先輩のことがますます嫌いになりました。一年後、寮の部屋割りが変わって先輩と離れることができた時は、気持ちがとても楽になりました。

しかし、その数日後、修養科が新入生を迎えて私も後輩ができると、私は先輩の思いを少しずつ理解できるようになりました。

同室になった後輩に寮のルールについて説明しながら、私は一年前の自分を思い出していました。入林当時の私は、目の前の後輩とまったく同じで、日本語が分からず、日本の文化のこともよく知りませんでした。そのため、寮のルールを間違えて先輩から注意されることが多く、毎日の生活を苦痛に感じていました。しかし、私が何度も注意されたのは、先輩が何も知らない私のことを心配し、私が一日も早く日本の文化に慣れるように、自分の知っていることをできるだけ多く私に伝えよう



学林海外修養科生の仲間たちと（右から2番目）

してくれていたからだと、そのとき初めて気づくことができたのです。しかし、一年前の私は、先輩を嫌う気持ちが先に立ち、私の成長を願ってかけてくれていた言葉を受け止められませんでした。私は自分の心を深く反省し、先輩に感謝の気持ちを伝えました。それからは、お互いに声を掛け合うようになり、次第に心の距離が縮まっていきました。

会長先生は、ご法話の中で「この世のあらゆるできごとが、『ほんとうの自分』に帰って幸せを味わうためのヒント、縁になる」と教えてくださっています。先輩との関係を振り返ることで、苦しいことも含め、どんな現象も自分が成長するために必要であり、何一つとして「むだなものはない」ことに気づくことができました。そして、学林で学ばせていただけることの有り難さに改めて気づかせていただきました。

人は一人では生きられません。人と支え合ってこそ生きられるのです。そして、私たちの一番の幸せは、人さまのお役に立つことです。私を支えてくださった先輩のように、私もこれから人さまの立場に立って考え、心に寄り添い、仏さまの教えをお伝えできる自分になれるよう、精進してまいります。

今、新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大しています。コロナウイルス感染予防のために、外出を控えて家にいることが多くなり、人々が以前よりも家族と一緒に過ごす時間が増えたのはよいことだと思います。しかし、私は家族と離れて日本で暮らしているため、感染拡大が続いている母国インドのことや、イ

ンドにいる家族のことがとても心配です。そのため、ご供養をあげているあいだも、普段の生活の中でも、家族の安全とインドでの早期の感染収束を念じられる自分になりたいと思います。今、インドは政治が混迷し、国民の生活に混乱が生じています。日本においてインドの現状に対して何もできずにいることに、私は歯がゆさを感じていました。しかしご法話を拝読することで、将来インドに帰国したとき、法華経や開祖さまの教えを人さまにしっかりとお伝えできるように、今、日本で一生懸命勉強することこそが何よりも大切であると確信することができました。

インドの未来がこれから良い方向に開けていくことを信じ、自分のいただいた功德を多くの人々にお分けできるように、常に人さまに心を寄せていくける私になることをお誓いいたします。

ご清聴ありがとうございました。



2017年にバンコク教会で行なわれた、南アジア伝道区主管の青年幹部教育。ブッダガヤ法座からアミットさんも参加した。

法華三部経 各品のあらましと要点

庭野 日敬



妙法蓮華経 如来神力品第二十一

しゃかむにぶつ
この品は釈迦牟尼仏をはじめとする諸仏が不思議な神力をあらわされて、「これまでの説法でいろいろな説き方をしてきたが、真理は常に一つである」ということ、つまり〈一仏乗〉ということを、聴聞の大衆に強く印象づける章です。

じゅうだいじんりき 十大神力

その神力は、全部で十種類あります。

すいこうちょうぜつ
第一は〈出広長舌〉です。仏さまのお説きくださることはすべて真実であり、その目的は一つであるということを象徴したものです。これは、迹仏も本仏もつまるところは一つであり、われわれが信仰する対象はただ一つであるということを意味(二門信一)します。

もうくほうこう
第二は〈毛孔放光〉です。仏さまのお説きくださる教えは、この世のあらゆる生あるものにとって光明であり、迷いの闇をうち破るものであることを象徴しており、迹門の教えも、本門の教えも、その理は一つであるということを意味(二門理一)します。

いちじきょうがい
第三は〈一時警歎〉です。すべての仏さまの教えは、一つに帰するということの象徴で、三乘即一仏乗を意味(二門教一)します。

くぐたんじ
第四は〈俱共彈指〉です。「みんなと一緒にこの教えを説きひろめよう」という仏さまの約束をあらわしたもので、自他一体ということを意味(二門人一)します。

ろくしゅじどう
第五は〈六種地動〉です。天地が感動して、うち震えたということです。これは、菩薩行の実践ということを意味(二門行一)します。

ふげんだいえ
第六は〈普見大会〉です。あらゆる衆生が、すべての仏・菩薩を見奉ることができたということです。これは、現在はさまざまな機根(教えを悟る能力)の人びとであっても、未来においては、すべての人が完全に、仏の悟りを得られる機根になるということを意味(未來機一)します。

くうちゅうしおうしょう
第七は〈空中唱声〉です。法華経の教えこそすべてを救い、生かすものであ



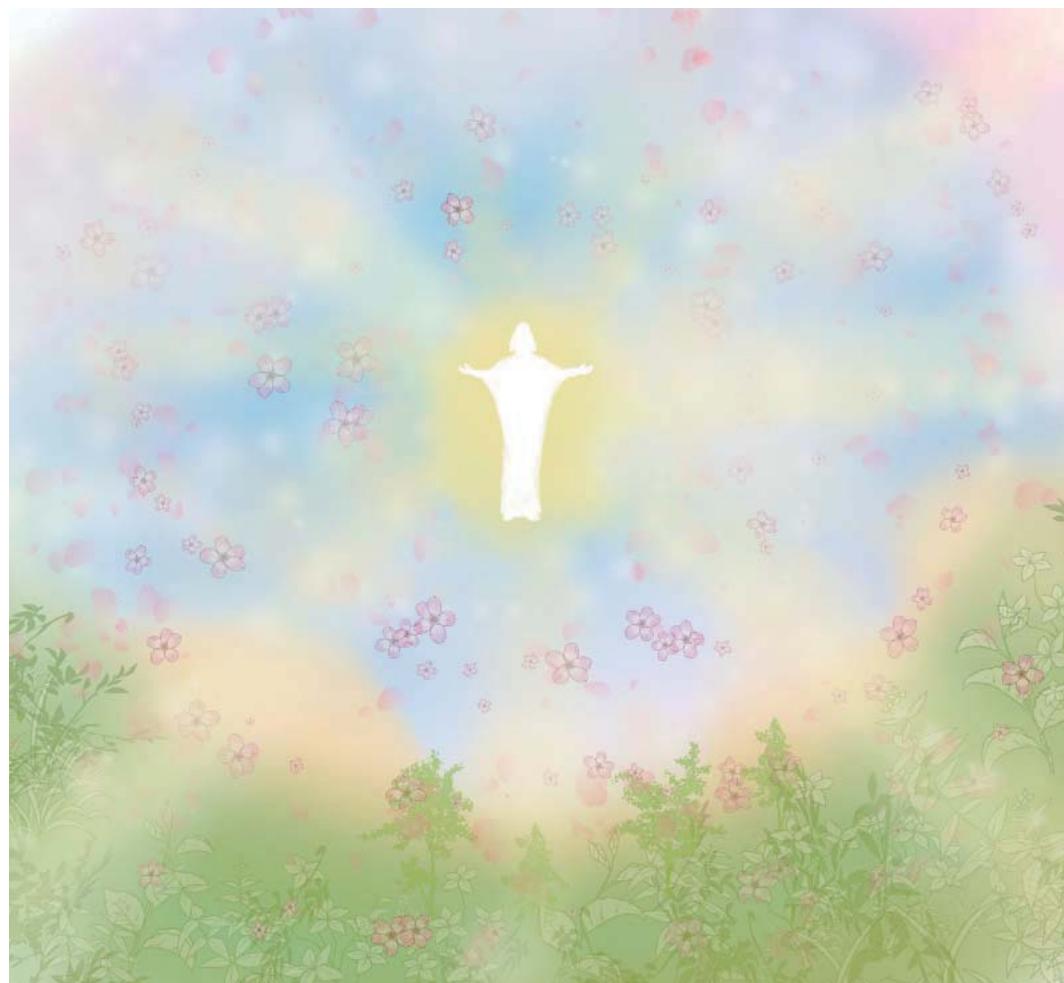
ることを象徴しています。そして、未来において、世界中のすべての宗教が、一つの目的に向かって大同団結することを意味(未来教一)します。これこそ、宗教協力の究極の理想のすがたといえましょう。

第八は〈咸皆帰命〉です。すべての生きとし生けるものが「南無釈迦牟尼仏」と唱えたということです。これは、未来においてはすべての人が、法華経の教えを信じ、立派な人格を具えるということを意味(未来人一)します。

第九は〈遙散諸物〉です。仏さまに、帰依と感謝の真心を捧げることの象徴ですが、未来においては、すべての衆生が、仏さまのみ心にかなった行ないをするということを意味(未来行一)します。

第十は〈通一仏土〉です。すべての世界が、ひと続きの仏国土となるということです。これは、世界中が一つの真理に従って、大調和した世界になることを意味(未来理一)します。

これらは、法華経の特徴をあらゆる角度から表現したもので、この世のあり方の究極の理想を示したものでもあります。





しくようぼう 四句要法

十大神力をあらわされたお釈迦さまは、さらに、次のようにお説きくださいます。

「法華經の功徳の要点をまとめていうならば、如来の悟った一切の法(如来の一切の所有の法)と、如来のもつ自由自在の一切のはたらき(如来の一切の自在の神力)と、如来の胸に満ち満ちている一切の重要な教え(如来の一切の秘要の藏)と、如来の一身が経てきた一切の内的・外的な深い経験のすべて(如来の一切の甚深の事)を、みなこの教えの中に述べ示し、説き明かしてあるのです」

これを四句要法といい、法華經全体の功徳の総まとめであるといえるものです。つまり、法華經のもつ無限の価値、教えとしての完全無欠さが、ここであらためてお釈迦さまご自身のお言葉として、証明されているわけです。

けつちょうふぞく そくせどうじょう 結要付属と即是道場

さて、ここでしっかりと心に刻みこんでおかねばならない、大切なことがあります。それは釈尊が、以上の十大神力を説き示されたり、四句要法として法華經の功徳を総まとめしてくださされたのは、上行・無辺行・淨行・安立行の四大菩薩を筆頭とする地涌の菩薩たちに、この法華經をひろめるお役を託されるためであったということです。このことを古來、〈結要付属〉といい、次の《嘱累品第二十二》の〈總付属〉に対して〈別付属〉ともいい、非常に重要なところとされております。

そして、その菩薩の行として、再三〈五種法師〉の修行を説かれ、釈尊の付属にこたえて、菩薩行が実践されている所こそが、道場である(即是道場)といつておられます。

つまり、尊いのは法華經の教えそのものであり、〈教えの実践〉なのです。これらのこととは、地涌の菩薩であるわれわれの信仰生活の基本となる大切な事柄ですから、いやが上にも強く、心に刻みこんでおきたいものです。

(庭野日敬著『法華三部經 各品のあらましと要点』

校成出版社, 2016年 [初版 1991年], P.192-197)

Director's Column

就任にあたって

国際伝道部長

赤川惠一

新年、あけましておめでとうございます。

齋藤前部長さんの後任として、12月より着任させていただきました赤川惠一と申します。国際伝道部に託された役割の崇高さと規模の大きさに戸惑いながらも、国内外のスタッフの皆さんとの経験と智慧と熱意のお蔭さまで、昨年暮れから部長の大役をスタートすることができました。目下、コロナ禍という特殊な環境が続いておりますが、一日も早い終息を願って、皆さんとともに祈りを込めてお役を全うして参りたいものと思います。

会長先生は、新年1月号のご法話「常不輕菩薩のように」のなかで、日々実行できる礼拝行の多様な形をお示しくださっております。最近、こんな話を聞きました。「聴く」という字がありますが、これを「聴す」と書いたら何と読みますか?という質問です。答えは「ゆるす」です。宮沢賢治の「雨ニモマケズ」にも通じる心の姿勢ですね。我を排し、ありのままを正しく受け取れる私でありたいとお誓いして、年頭のご挨拶とさせていただきます。合掌

〈赤川惠一 略歴〉

1960年秋田県生まれ。1986年立正佼成会に奉職。学林本科卒業後、渉外課、WCRP日本委員会等で長年に渡り諸宗教対話・平和活動に従事。また、スイス・ジュネーブに3年間駐在する。2007年外務部次長、2015年目黒教會長。2020年12月1日付で国際伝道部長に就任。

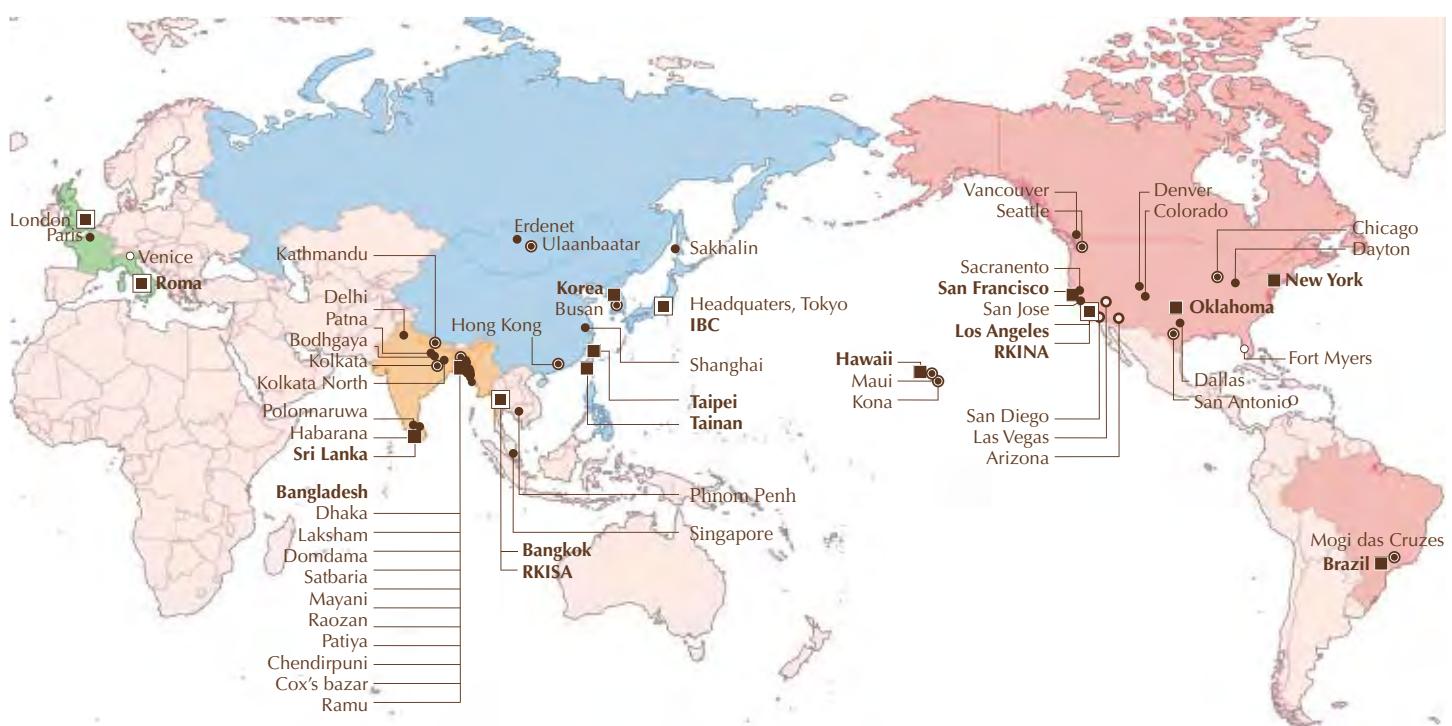


Living the Lotus では、皆さんのご意見・ご感想を募集しています。

お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp

Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA
TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633
Email: sangha@rkhawaii.org URL: <http://www.rkhawaii.org>

Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1809 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA
TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA
TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA
POBox 33636, CA 90033, USA
TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567
Email: rk-la@sbcglobal.net URL: <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas

Rissho Kosei-kai of San Francisco

1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA
POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA
TEL: 1-650-359-6951 Email: info@rksf.org URL: <http://www.rksf.org>

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

Rissho Kosei-kai of Sacramento
Rissho Kosei-kai of San Jose

Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA
TEL: 1-212-867-5677 Email: rkn39@gmail.com URL: <http://rk-ny.org>

Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA
TEL: 1-773-842-5654
Email: murakami4838@aol.com URL: <http://rkchi.org>

Rissho Kosei-kai of Fort Myers

URL: <http://www.rkftmyersbuddhism.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA
POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA
TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303
Email: rkokdc@gmail.com URL: <http://www.rkok-dharmacenter.org>

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Denver

1255 Galapago St. #809 Denver, CO 80204, USA
TEL: 1-303-446-0792

Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA
URL: <http://www.rkina-dayton.com>

The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA
TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-269-4567
Email: dharmasa@rksabuddhistcenter.org
URL: <http://rksabuddhistcenter.org>

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio

(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA
(Mail) POBox 692148, San Antonio, TX 78249, USA
TEL: 1-210-558-4430 FAX: 1-210-696-7745
Email: dharmasanantonio@gmail.com
URL: <http://www.rkina.org/sanantonio.html>

Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA
TEL: 1-253-945-0024 Email: rkseattlewashington@gmail.com
URL: <http://buddhistlearningcenter.org>

Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

Risho Kossei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefano 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil
TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377
Email: risho@rkk.org.br URL: <http://www.rkk.org.br>

Rissho Kosei-kai de Mogi das Cruzes

Av. Ipiranga 1575-Ap 1, Mogi das Cruzes-SP, CEP 08730-000, Brasil

在家佛教韓國立正佼成會

〒 04420 大韓民国 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

在家佛教韓國立正佼成會釜山支部

〒 48460 大韓民国釜山廣域市南區水營路 174, 3F
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

社團法人在家佛教立正佼成會

台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongjheng District, Taipei City 100, Taiwan
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

臺南市在家佛教立正佼成會

台灣台南市崇明 23 街 45 號
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488
Email: koseikaitainan@gmail.com

Rissho Kosei-kai South Asia Division

Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Rissho Kosei-kai of Kathmandu

Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

Rissho Kosei-kai of Kolkata

E-243 B. P. Township, P. O. Panchasayar, Kolkata 700094, India

Rissho Kosei-kai of Kolkata North

AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,
West Bengal, India

Rissho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center

Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rumpur, Gaya-823001,
Bihar, India

Rissho Kosei-kai of Patna Dharma Center

Please contact Rissho Kosei-kai of Kolkata

Rissho Kosei-kai of Central Delhi

77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,
New Delhi 110060, India

Rissho Kosei-kai of Singapore

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai of Phnom Penh

W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,
Phnom Penh, Cambodia

RKISA Rissho Kosei-kai International of South Asia

Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

Rissho Kosei-kai of Bangkok

Thai Rissho Friendship Foundation
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkapi, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218 Email: info.thairissho@gmail.com

Rissho Kosei Dhamma Foundation

No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa

Please contact Rissho Kosei Dhamma Foundation

Rissho Kosei-kai Bangladesh

165/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh
TEL/FAX: 880-31-626575

Rissho Kosei-kai Mayani

Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Damdama

Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Satbaria

Village: Satbaria Bepari Para, Chandanaih, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Chendhirkuni

Village: Chendhirkuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,
Bangladesh

Rissho Kosei-kai Raozan

Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Laksham

Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Dhaka

408/8 DOSH, Road No 7 (West), Baridhara, Dhaka, Bangladesh

Rissho Kosei-kai Cox's Bazar

Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

Please contact Rissho Kosei-kai Bangladesh

Rissho Kosei-kai Patiya**Rissho Kosei-kai Ramu****Rissho Kosei-kai Aburkhiln****Buddiyskiy khram "Lotos"**

4 Gruzinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia

TEL: 7-4242-77-05-14

Rissho Kosei-kai of Hong Kong

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai**Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar**

(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoroo-1, Chingeltei district,
Ulaanbaatar 15160, Mongolia

(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia

TEL: 976-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

Rissho Kosei-kai of Erdenet

Please contact Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai di Roma

Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia

TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

Please contact Rissho Kosei-kai di Rome

Rissho Kosei-kai of Paris**Rissho Kosei-kai of Venezia****Rissho Kosei-kai of the UK**

29 Ashbourne Road, London W5 3ED, UK

TEL: 44-20-8933-3247 Email: info@rkuk.org URL: https://www.rkuk.org

Facebook: https://www.facebook.com/RKUnitedKingdom

Twitter: https://twitter.com/rkuk_official

Instagram: https://www.instagram.com/rkuk_official

Rissho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC)

166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F

Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan

TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: http://www.ibc-rk.org